

公開ワークショップ

日本並びに海外におけるゲノム編集技術の農業分野への利用 - 現状と未来

主催： 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)次世代農林水産業創造技術「新たな育種技術の確立」ゲノム編集育種コンソーシアム並びに NBT 社会実装コンソーシアム、特定非営利活動法人国際生命科学研究機構(ILSI Japan) バイオテクノロジー研究会

共催： 内閣府、一般社団法人 日本育種学会、一般社団法人 日本種苗協会、国際種子連盟(ISF)、国立大学法人 筑波大学 つくば機能植物イノベーション研究センター、日本学術振興会植物バイオ第 160 委員会及び植物分子デザイン第 178 委員会、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター

開催日： 2017 年 7 月 10 日(月)10:00-17:50、懇親会 18:00-20:00

会 場： 東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール

<http://www.u-tokyo.ac.jp/ext01/iirc/index.html>

目 的： 植物育種分野におけるゲノム編集技術の利用に期待が高まる中、学术界や産業界、消費者団体等が一堂に会して、関連する研究開発や規制に関する国内外の動向を把握し、それら研究開発の意義や重要性、将来的な課題等について議論する。

参加費： 1,000 円、懇親会費： 4,000 円

同時通訳有り

申し込み方法：

以下のウェブサイトにて、必要事項をご記入頂き、お申し込みをお願い申し上げます。

<http://www.ilsijapan.org/>

申し込み締め切り： 2017 年 7 月 6 日(木)

公開ワークショップ

日本並びに海外におけるゲノム編集技術の農業分野への利用 - 現状と未来 プログラム

- 10:00-10:10 挨拶
原山 優子 博士、総合科学技術・イノベーション会議議員
- 10:10-10:20 ワークショップの目的
大澤 良 博士、筑波大学教授、戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)次世代農林水産業創造技術「新たな育種技術の確立」NBT 社会実装コンソーシアム代表
- 第一部 ゲノム編集技術を用いた研究開発の動向**
- 10:20-10:50 国際トウモロコシ・コムギ改良センター(CIMMYT)における取組み
Kanwarpal Dhugga 博士、Principal Scientist, Head, Biotechnology for Agricultural Development, CIMMYT(メキシコ)
- 10:50-11:20 日本(SIP/次世代農林水産業創造技術「新たな育種体系の確立」3系)における取組み
江面 浩 博士、筑波大学教授、つくば機能植物イノベーションセンター センター長、戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)次世代農林水産業創造技術「新たな育種技術の確立」ゲノム編集育種コンソーシアム代表
- 11:20-11:50 アルゼンチンにおける取組み
Sergio Feingold 博士、Coordinador Programa Nacional de Biotecnología, Instituto Nacional de Tecnología Agropecuaria (INTA)(アルゼンチン)
- 11:50-12:20 デュポン・パイオニア社における取組み
Neal Gutterson 博士、Vice President, Research and Development デュポン・パイオニア社(米国)

12:20-12:30 休憩

12:30-13:00 パネルディスカッション ―ゲノム編集技術への期待
第一部の全スピーカー
堤 伸浩 博士、東京大学大学院農学生命科学研究科教授、
日本育種学会会長
司会 大澤 良 博士

13:00-14:10 昼食

第二部 社会実装（規制に関する考察も含む）に向けた課題と取組み

14:10-14:40 種苗業界の視点
Bernice Slutsky 博士、Senior Vice President,
International & Domestic Policy, American Seed
Association, Chair of the International Seed Federation
Plant Breeding Innovation working Group(米国)

14:40-15:10 ニュージーランドにおける取組み
David Penman 博士、Co-Chair of the Royal Society of
New Zealand's Expert Panel on Gene Editing, Director,
David Penman and Associates Ltd
(ニュージーランド)

15:10-15:40 オーストラリアにおける取組み
Alison Wardrop 博士、The Office of the Gene
Technology Regulator, Australian Government
Department of Health
(オーストラリア)

15:40-16:40 日本における取組み
① ゲノム編集技術で作出された農作物の社会実装に向けた分子
生物学的解析
田部井 豊 博士、国立研究開発法人 農業・食品産業技術
総合研究機構 生物機能利用研究部門 遺伝子利用基盤研
究領域長

② 社会実装に対する農林水産省の取組み

山田 広明 氏、農林水産省 農林水産技術会議事務局
研究企画課 技術安全室長

16:40-17:00 休憩

17:00-17:30 パネルディスカッション ー 実用化に向けての課題を探る

第二部の全スピーカー

阿南 久 氏、消費者市民社会をつくる会代表理事、元消費者庁長官

司会:大澤 良 博士

17:30-17:40 総括

大澤 良 博士

17:40-17:50 閉会の辞

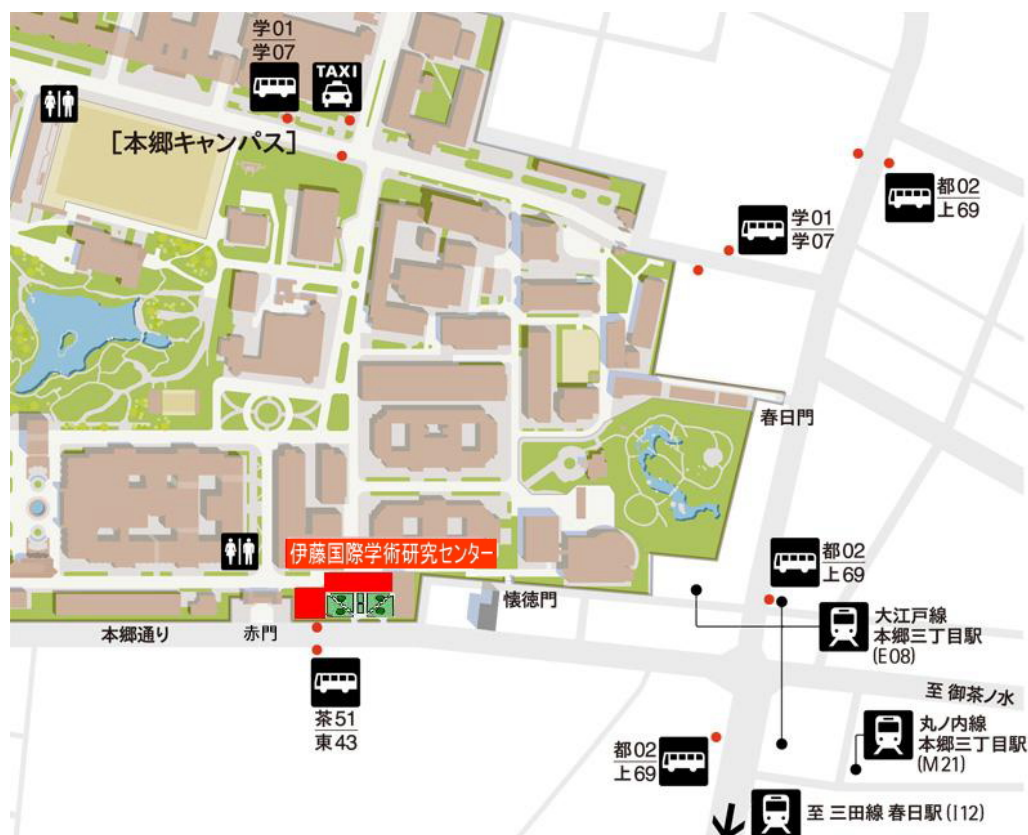
林 健一 博士、Emeritus Member of Advisory Council of
ILSI CERA, ILSI Japan バイオテクノロジー研究会顧問

18:00-

懇親会

会場: 東京大学 伊藤国際学術研究センター 多目的スペース

東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホールの地図



電車・バスでのアクセス

最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)	徒歩8分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)	徒歩6分
湯島駅または根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩15分

御茶ノ水駅 (JR 中央線、銀座線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶 51 駒込駅南口又は東 43 荒川土手操車所前行 東大(赤門前バス停)下車
	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
御徒町駅 (JR 山手線等)	都バス利用	都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車
上野駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 01 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車